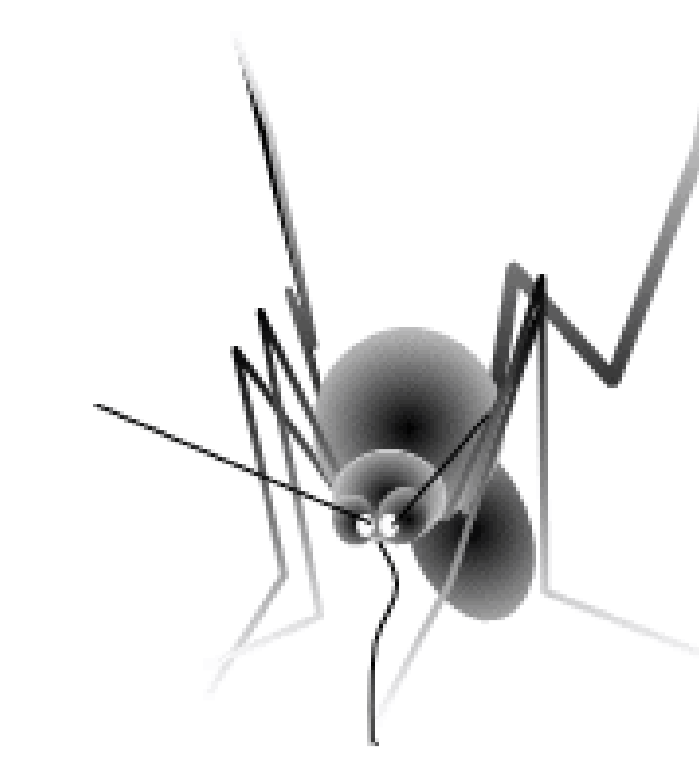


感染症を媒介する昆虫・ダニのなかま



国立感染症研究所 昆虫医科学部
 Department of Medical Entomology
 National Institute of Infectious Diseases
 URL: <http://www.niid.go.jp/niid/entomology>

わたしたちの身の回りには、病気を媒介する昆虫やダニの仲間が数多く生息しています。
 現在病原体が存在していなくても、それらを媒介する昆虫やダニの多くは日本でも見られるため、注意が必要です。

*現在、日本で生息が確認されていない種類

ウイルスを媒介する

日本脳炎 日本、東南アジアを中心とする西太平洋地帯
 コガタアカイエカ

デング熱 世界の熱帯・亜熱帯地域
 ネットアイシマカ*, ヒトスジシマカ

チクングニヤ熱 インド洋諸島、アフリカ、イタリアほか
 ヒトスジシマカ、ネットアイシマカ*, ヌマカ属の蚊

ウエストナイル熱 アフリカ、欧州、ロシア、アメリカほか
 アカイエカの仲間をはじめとする多くの蚊種

黄熱 アフリカ、アマゾン川流域
 ネットアイシマカ*, ヒトスジシマカ

高病原性鳥インフルエンザ 日本ほか
 オオクロバエ、ケブカクロバエなど(機械的な伝播)

その他 セントルイス脳炎、マレー渓谷脳炎、カリフォルニア脳炎、
 東部ウマ脳炎、西部ウマ脳炎、ベネズエラウマ脳炎、リフトバレー熱、
 ロシア春夏脳炎、二相性髄膜脳炎、跳躍病、オムスク出血熱、
 キヤサナル森林熱、クリミア・コンゴ出血熱、腎症候性出血熱、
 オブローシェ熱、バパタン熱など



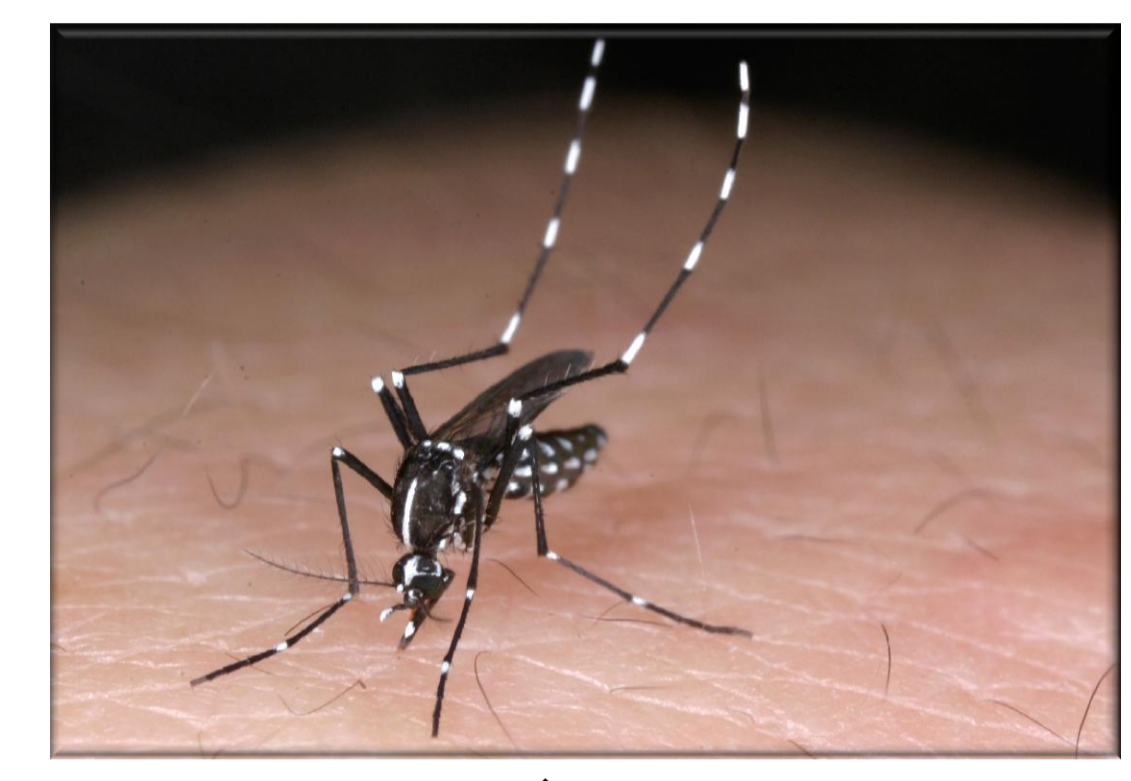
コガタアカイエカ



ネットアイシマカ*



ネットアイエカ



ヒトスジシマカ



ヒトスジシマカ



オオクロバエ(約15mm)

糸状虫を媒介する

バンクロフト糸状虫症(フィラリア症) 主に熱帯地方、かつての日本
 アカイエカ、ネットアイエカ

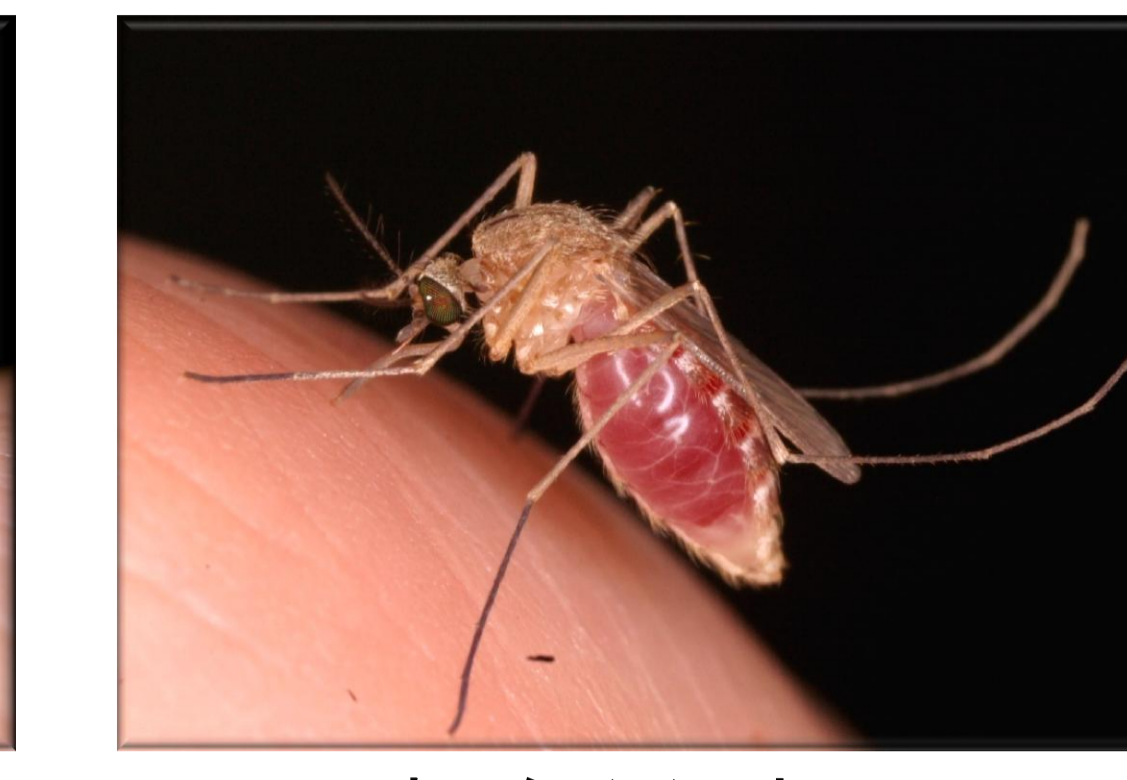
マレー糸状虫症(フィラリア症) 東南アジアほか、かつての日本
 トウゴウヤブカ、ヌマカの仲間 (八丈小島)

オンコセルカ症 アフリカ、中南米
 ブユの仲間

その他 ロア糸状虫症、東洋眼虫症、イヌ糸状虫症(稀に人に感染)



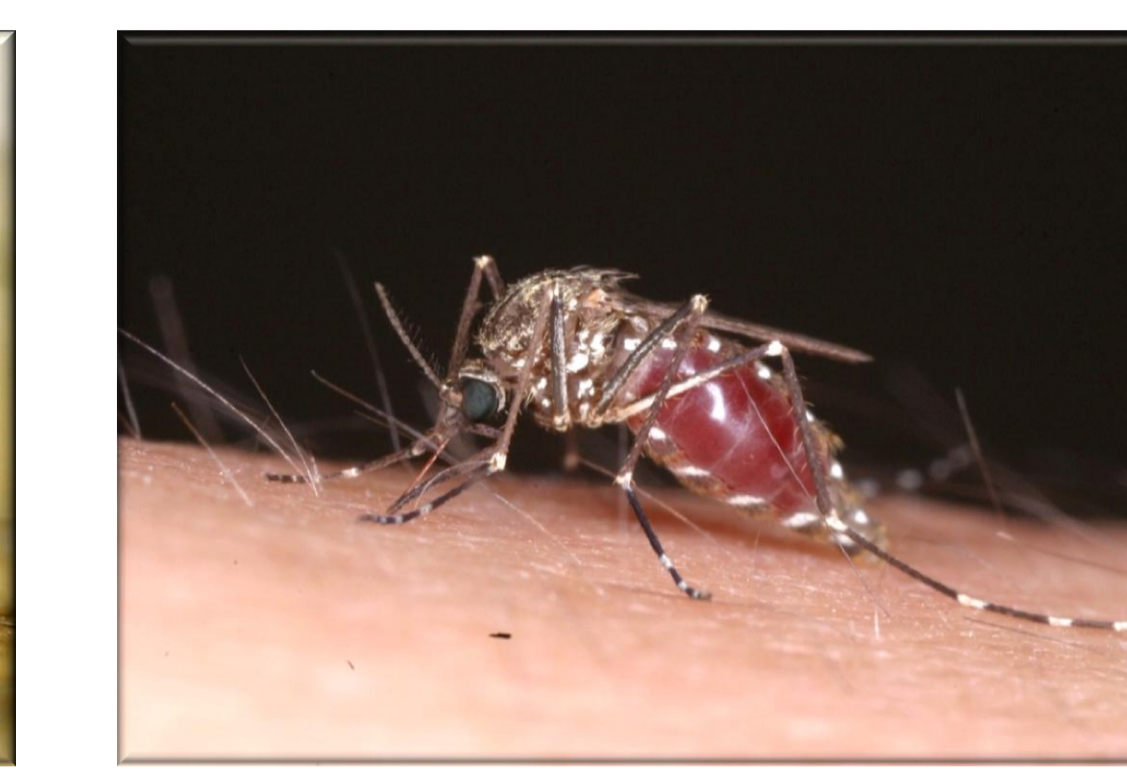
アカイエカ



ネットアイエカ



羽化最中のネットアイエカ



トウゴウヤブカ



ガンビエハマダラカ*



コガタハマダラカ

原虫を媒介する

マラリア おもに熱帯・亜熱帯地方、かつての日本
 ハマダラカの仲間(ガンビエハマダラカ*, コガタハマダラカなど)

リーシュマニア症 アジア、アフリカ、中南米、欧州、アメリカほか
 サシチョウバエの仲間

アフリカ睡眠病(アフリカトリパノソーマ症) アフリカ
 ツェツェバエ*の仲間

シャーガス病(アメリカトリパノソーマ症) 中南米
 ベネズエラサシガメ*, ブラジルサシガメ*など

バベシア症 北欧、北米
 マダニの仲間



ベネズエラサシガメ*(約2cm)



ブラジルサシガメ*(約3cm)

細菌やリケッチアを媒介する

塹壕熱 世界各地
 コロモジラミ

発疹チフス 世界各地
 コロモジラミ

ペスト アジア、アフリカ、中近東、米国ほか
 ネズミノミの仲間

野兔病 日本、北米、欧州ほか
 キチマダニ、ヤマトマダニ、シュルツェマダニなど

紅斑熱群リケッチア症 日本、アジア、アフリカ、米国ほか
 マダニの仲間

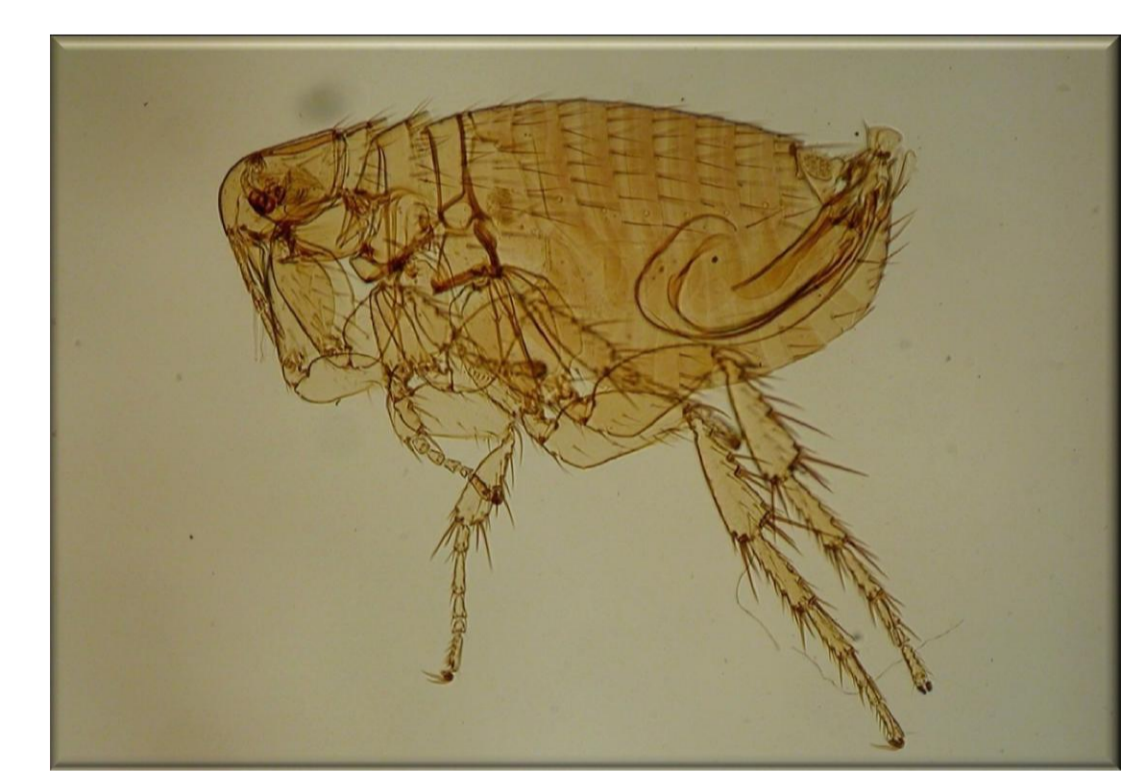
ツツガムシ病 日本、ロシア、オーストラリアほか
 アカツツガムシ、フトゲツツガムシ、タテツツガムシ

腸管出血性大腸菌O157 世界各地
 イエバエなどのハエ類(機械的な伝播)

その他 Q熱、サルモネラ中毒など



コロモジラミ(約4mm)



ケオブスネズミノミ(♂成虫)(約2mm)



ヤマトマダニ(約2~3mm)



キチマダニ(約2~3mm)



タイワンカクマダニ(約2~3mm)



タカサゴキララマダニ



タカサゴキララマダニ(約5mm)



牛舎で発生したイエバエ(約5~8mm)

スピロヘータを媒介する

回帰熱 世界各地
 コロモジラミ、カズキダニの仲間

ライム病 日本、欧州、米国、ロシア
 シュルツェマダニなどマダニの仲間

それ自体が人に寄生する

シラミ症 日本を含む世界各地
 アタマジラミ、コロモジラミ、ケジラミ

疥癬 日本を含む世界各地
 ヒゼンダニ

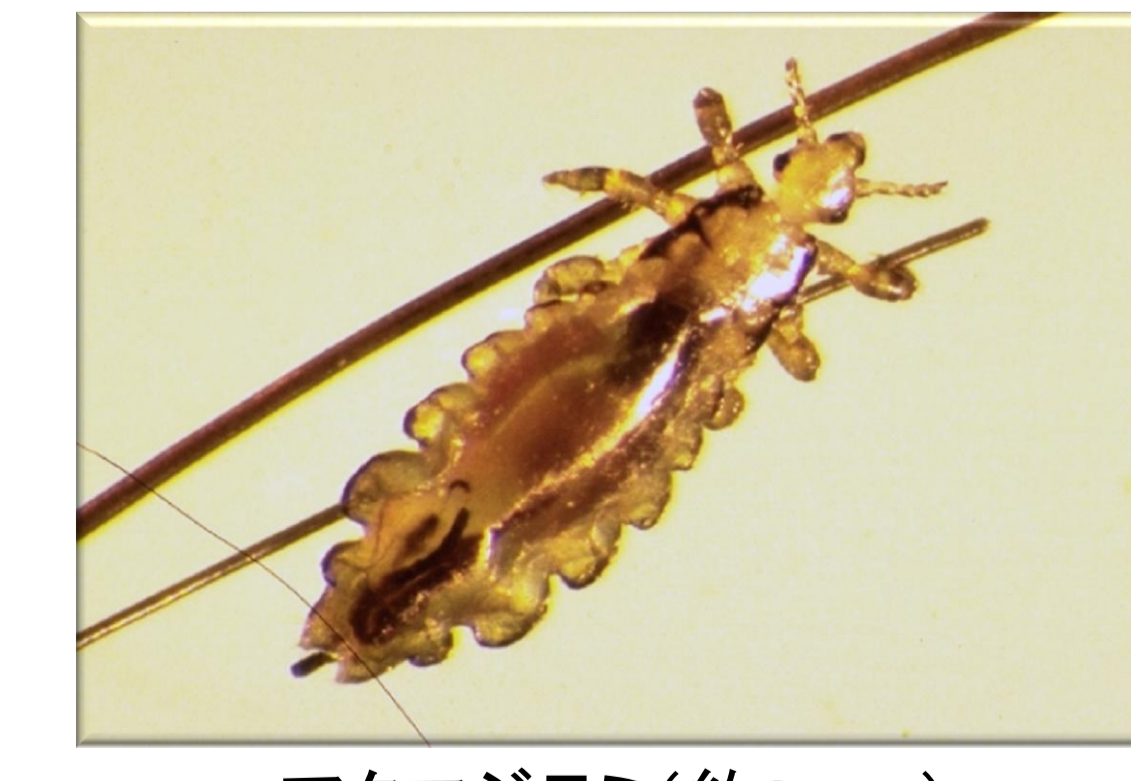
その他 日本では確認されていない
 ヒトヒフバエ*, ヒトクイバエ*, ヒトチスイバエ*, スナノミ*など



吸血中のコロモジラミ(約4mm)



フタゲチマダニ(♀)と卵



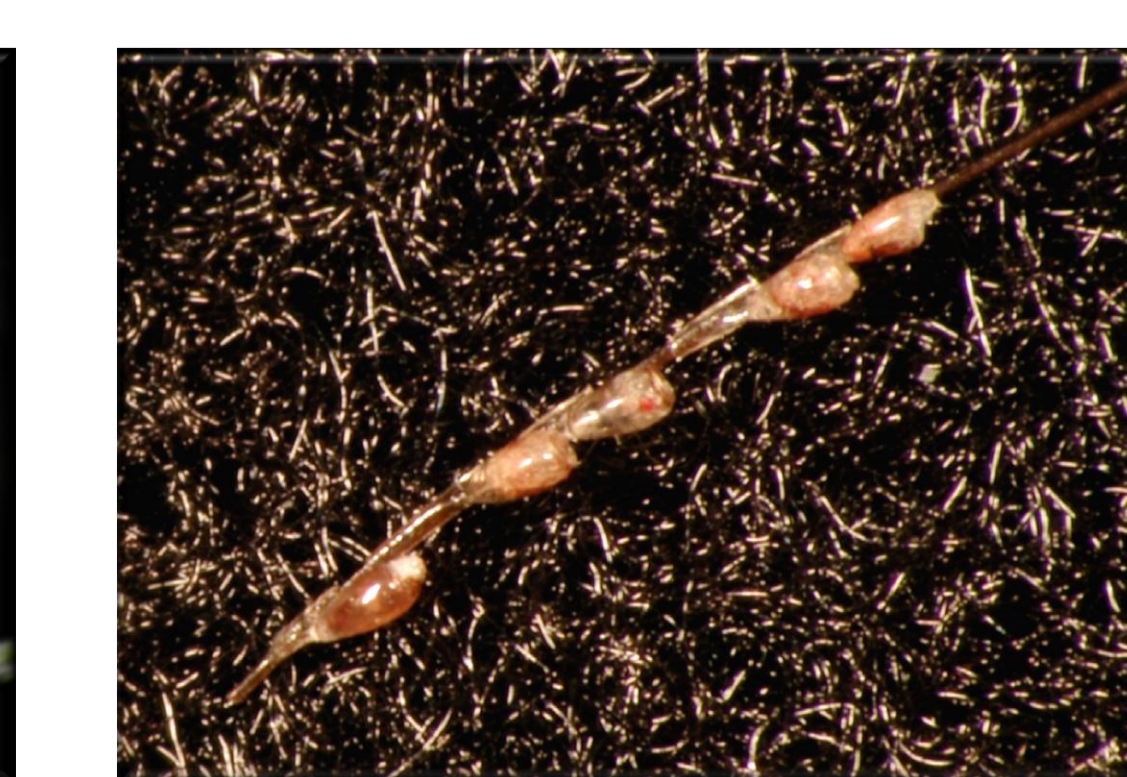
アタマジラミ(約3mm)



ヒゼンダニ(♀成虫)(約0.4mm)



ケジラミ(約1mm)



ケジラミの卵